

平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月9日
上場取引所 大

上場会社名 東京貴宝株式会社
 コード番号 7597 URL <http://www.tokyokiho.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営統括副本部長
 四半期報告書提出予定日 平成24年11月14日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 中川 千秋
 (氏名) 染 未良生
 配当支払開始予定日

TEL 03-3834-6261
 平成24年12月7日

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	3,187	△2.8	75	△46.1	65	△33.2	64	△31.9
24年3月期第2四半期	3,280	—	141	—	97	—	94	—

(注)包括利益 25年3月期第2四半期 51百万円 (△31.5%) 24年3月期第2四半期 74百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	14.49	—
24年3月期第2四半期	21.27	—

(注)平成24年3月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成24年3月期第2四半期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	8,066	—	3,054	—	37.9	—
24年3月期	7,692	—	3,016	—	39.2	—

(参考)自己資本 25年3月期第2四半期 3,054百万円 24年3月期 3,016百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	3.00	—	3.00	6.00
25年3月期	—	3.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	3.00	6.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,050	△5.1	135	△35.1	93	△29.1	78	△5.2	17.83

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注) 第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。
詳細は、添付資料P.3「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項」(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期2Q	4,478,560 株	24年3月期	4,478,560 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

25年3月期2Q	55,210 株	24年3月期	55,210 株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期2Q	4,423,350 株	24年3月期2Q	4,423,350 株
----------	-------------	----------	-------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、東日本大震災の復興関連需要や個人消費の底堅さ等による国内需要はある程度堅調に推移しているものの、長引く欧州債務問題や中国などの新興国の経済にも陰りが見える等、下期に向けては下振れリスクが懸念されております。

宝飾業界においても、概ね国内景気の動向を反映した情勢となっており不透明感は増しております。

このような状況にあつて、当社グループは引き続き催事関係を営業活動の中心にすえて取引先とともに集客増を図り販売促進活動にも積極的に取り組んでおります。その結果、催事関係の売上は順調に推移いたしました。卸売関係の売上は大きく低迷致しました。催事売上が伸びたために売上総利益率も上昇いたしました。催事等の販売促進費等が増大したことにより利益面におきましては、前年同四半期を大きく下回ってしまいました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は3,187百万円（前年同四半期比2.8%減）、営業利益は75百万円（前年同四半期比46.1%減）、経常利益は65百万円（前年同四半期比33.2%減）、四半期純利益は64百万円（前年同四半期比31.9%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産・負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べ374百万円増の8,066百万円となりました。主な変動は、受取手形及び売掛金の増加168百万円、商品の増加137百万円等であります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末と比べ336百万円増の5,012百万円となりました。主な変動は、長期借入金の増加588百万円、短期借入金の減少247百万円等であります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末と比べ37百万円増の3,054百万円となりました。主な変動は、利益剰余金の増加50百万円、その他有価証券評価差額金の減少14百万円等であります。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、前連結会計年度末と比べ、35百万円増加し952百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動の結果、資金は249百万円の減少となりました。主な変動内訳は、税金等調整前四半期純利益(65百万円)、売上債権の増加(165百万円)、たな卸資産の増加(135百万円)等であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動の結果、資金は5百万円の減少となりました。主な変動内訳は、定期預金の払戻による収入(31百万円)、貸付金の回収による収入(6百万円)、定期預金の預入による支出(21百万円)、投資有価証券の取得による支出(15百万円)等であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動の結果、資金は294百万円の増加となりました。主な変動内訳は、短期借入れによる収入(2,301百万円)、長期借入れによる収入(573百万円)、短期借入金の返済による支出(1,921百万円)、長期借入金の返済による支出(615百万円)等であります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年5月15日発表「平成24年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」において発表した連結業績予想に変更ありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以降に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、この変更による損益への影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,012,892	1,037,831
受取手形及び売掛金	1,862,638	2,030,990
商品	2,704,879	2,842,274
その他	69,226	63,531
貸倒引当金	△116,237	△39,378
流動資産合計	5,533,399	5,935,249
固定資産		
有形固定資産	388,796	388,266
無形固定資産	1,719	1,719
投資その他の資産		
投資不動産（純額）	1,605,365	1,594,027
その他	210,790	277,152
貸倒引当金	△47,249	△129,556
投資その他の資産合計	1,768,906	1,741,623
固定資産合計	2,159,421	2,131,609
資産合計	7,692,821	8,066,859
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	429,722	460,744
短期借入金	3,241,698	2,994,259
未払法人税等	10,796	8,333
返品調整引当金	2,288	2,130
その他	182,418	180,659
流動負債合計	3,866,923	3,646,126
固定負債		
社債	90,000	60,000
長期借入金	520,685	1,108,765
退職給付引当金	59,860	61,406
その他	139,012	136,320
固定負債合計	809,557	1,366,492
負債合計	4,676,480	5,012,618
純資産の部		
株主資本		
資本金	636,606	636,606
資本剰余金	504,033	504,033
利益剰余金	1,891,439	1,942,255
自己株式	△27,307	△27,307
株主資本合計	3,004,771	3,055,587
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	27,427	13,235
為替換算調整勘定	△15,858	△14,582
その他の包括利益累計額合計	11,568	△1,346
純資産合計	3,016,340	3,054,241
負債純資産合計	7,692,821	8,066,859

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	3,280,171	3,187,561
売上原価	2,537,261	2,404,079
売上総利益	742,909	783,481
返品調整引当金戻入額	3,289	2,806
返品調整引当金繰入額	2,559	2,648
差引売上総利益	743,639	783,639
販売費及び一般管理費		
販売促進費	175,985	212,889
旅費及び交通費	68,566	81,308
役員報酬	30,867	31,471
従業員給料	165,755	192,261
法定福利費	27,994	34,664
退職給付費用	12,399	8,620
貸倒引当金繰入額	3,438	5,447
その他	117,612	141,031
販売費及び一般管理費合計	602,620	707,695
営業利益	141,019	75,944
営業外収益		
受取利息	1,052	557
受取配当金	1,723	2,471
不動産賃貸料	77,321	84,394
その他	2,994	2,046
営業外収益合計	83,091	89,469
営業外費用		
支払利息	44,173	39,811
不動産賃貸原価	45,171	32,843
その他	37,027	27,431
営業外費用合計	126,373	100,086
経常利益	97,738	65,326
特別損失		
固定資産除却損	284	—
特別損失合計	284	—
税金等調整前四半期純利益	97,453	65,326
法人税等	3,390	1,240
少数株主損益調整前四半期純利益	94,063	64,086
四半期純利益	94,063	64,086

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	94,063	64,086
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△5,390	△14,191
為替換算調整勘定	△13,927	1,276
その他の包括利益合計	△19,318	△12,915
四半期包括利益	74,744	51,170
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	74,744	51,170
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	97,453	65,326
減価償却費	19,039	18,358
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△19,166	5,447
受取利息及び受取配当金	△2,775	△3,028
支払利息	44,173	39,811
為替差損益(△は益)	24,531	9,810
売上債権の増減額(△は増加)	△293,252	△165,435
たな卸資産の増減額(△は増加)	△263,353	△135,683
仕入債務の増減額(△は減少)	198,403	25,588
その他	69,149	△64,957
小計	△125,796	△204,760
利息及び配当金の受取額	3,052	3,021
利息の支払額	△45,485	△44,156
法人税等の支払額	△3,774	△3,736
営業活動によるキャッシュ・フロー	△172,003	△249,632
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△21,000	△21,000
定期預金の払戻による収入	30,000	31,500
有形固定資産の取得による支出	△671	△5,523
投資有価証券の取得による支出	△4,773	△15,176
投資有価証券の売却による収入	15,000	—
投資不動産の取得による支出	△632	—
貸付けによる支出	△45,287	△1,000
貸付金の回収による収入	48,664	6,035
その他	1,576	32
投資活動によるキャッシュ・フロー	22,875	△5,131
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	2,336,040	2,301,540
短期借入金の返済による支出	△1,800,000	△1,921,540
長期借入れによる収入	330,000	573,350
長期借入金の返済による支出	△153,110	△615,849
社債の償還による支出	△30,000	△30,000
配当金の支払額	△22,112	△12,790
財務活動によるキャッシュ・フロー	660,817	294,710
現金及び現金同等物に係る換算差額	△25,723	△4,512
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	485,966	35,434
現金及び現金同等物の期首残高	662,041	917,467
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	53,458	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,201,466	952,901

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。